

「第 11 期環境保健調査研究課題」の公募による委託先の決定について

平成 29 年 7 月 18 日
独立行政法人環境再生保全機構
予防事業部事業課

「第 11 期環境保健調査研究課題」の委託先を選定するにあたり、平成 29 年 4 月 14 日から 5 月 19 日までの期間をもって公募を行ったところ、38 件の応募がありました。

応募のあった調査研究計画書について、公害健康被害予防事業調査研究評価委員会（環境保健分野）の評価結果を基に、別記の 9 件について採択することを決定いたしましたので、お知らせします。

【問合せ先】

独立行政法人環境再生保全機構
予防事業部事業課
担当：米原、泉谷
TEL：044-520-9567
FAX：044-520-2134

第11期環境保健調査研究課題の公募に係る採択課題一覧 (9課題)

分野		調査研究課題名	研究代表者	所属施設
(1) 気管支ぜん息の発症、増悪予防に関する調査研究	①乳幼児期のぜん息ハイリスク群のスクリーニングとフォローアップ指導の確立	気管支ぜん息の発症、増悪予防に関する調査研究、乳幼児期のぜん息ハイリスク群のスクリーニングとフォローアップ指導の確立	望月 博之	東海大学
	②環境因子による増悪予防のための健康管理手法	環境因子による増悪予防のための健康管理手法	相良 博典	昭和大学
(2) ぜん息・COPD患者の患者教育及びアドヒアランスの向上に関する調査研究	①-(i) ぜん息・COPD患者のアドヒアランスの向上 (小児・成人ぜん息分野)	小児ぜん息患者のアドヒアランス向上のための個別化プログラム開発と学校との連携による支援体制構築に関する調査研究	藤澤 隆夫	国立病院機構三重病院
	①-(ii) ぜん息・COPD患者のアドヒアランスの向上 (COPD分野)	COPD患者のアドヒアランス向上を目指した医療・教育・行政機関連携による新たな双方向支援システム	神津 玲	長崎大学
	②-(i) ぜん息・COPD患者に対する患者教育の実践 (小児・成人ぜん息分野)	アレルギー専門メディカルスタッフのスキルアップのための教育研修プログラムの開発とその検証に関する研究	赤澤 晃	東京都立小児総合医療センター
		就学期の喘息患者の予後悪化因子対策モデルの構築	小田嶋 博	国立病院機構福岡病院
	②-(ii) ぜん息・COPD患者に対する患者教育の実践 (COPD分野)	ぜん息・COPD患者に対する患者教育の実践	千住 秀明	結核予防会複十字病院
(3) 気管支ぜん息の動向等に関する調査研究	①気管支ぜん息患者の長期経過及び変動要因	気管支ぜん息の動向等に関する調査研究	谷口 正実	国立病院機構相模原病院
		バイオマーカーを含めたぜん息増悪因子の同定と層別化指導指針の策定-多施設ぜん息コホートの検討から-	長瀬 洋之	帝京大学